

10 教育費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
	円	円	円
項1 教育総務費	161,920,000	159,471,287	2,448,713
目1 教育委員会費	4,329,000	4,196,192	132,808

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき教育委員会の運営を行った。

区 分	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
	円	円	円
目2 事務局費	157,591,000	155,275,095	2,315,905

(1) 職員研修・厚生費

学校、幼稚園の教職員の資質向上と専門的知識及び技術の修得を図るため、各種研修を実施した。

(2) 教育相談・指導事業費

指導主事を設置し、学校・園への指導・助言を行うとともに、教育相談活動の充実に努めた。

(3) 育英事業費

経済上の理由で大学等に進学困難な者に入学支度金の支給を行った。

対象人数 15人 入学支度金 4,500,000円

(4) 学校教育研究団体活動事業費

学校教育研究活動を振興するため、学校教育研究会、教職員人権教育研究会、上林教育研究会、教育支援委員会、学校保健会、学校給食研究会等の団体の研究事業及び総合的な学習の時間の研究を推進し、教育効果の向上を図った。

(5) 外国語指導業務委託事業費

外国語指導助手3人体制で、中学校での英語教育の充実と小学校・幼稚園における国際交流を推進した。

(6) 適応指導教室運営事業費

心理的要因等により不登校となっている児童・生徒に対し、社会的自立の支援及び学校生活への復帰を支援するため、集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の向上、基本的生活習慣の改善の相談及び指導の充実に努めた。

(7) いじめ防止対策推進事業費

地域や家庭、関係機関と連携し、いじめ防止に向けた取組を推進した。

(8) 東綾小・中一貫校開校経費

平成29年4月1日に本市2校目の小中一貫校となる東綾小学校・中学校が開校した。

(9) 教育振興基金

平成28年度末 現 在 高	平成29年度中 積 立 額	平成29年度中 取りくずし額	平成29年度末 現 在 高
161,738,012 円	17,587,703 円	13,375,582 円	165,950,133 円

取りくずし額充当事業

育英事業費	4,500,000 円
「ふるさと あやべ 再発見」教育推進事業費	1,649,500 円
小学校英語教育推進リーダー養成事業費	756,000 円
飛び立て！中学生海外派遣事業費	6,470,082 円

区 分	予 算 現 額	決 算 額	繰越明許費	不 用 額
	円	円	円	円
項2 小 学 校 費	406,215,000	362,906,255	24,636,000	18,672,745
目1 学 校 管 理 費	309,555,000	271,180,851	24,636,000	13,738,149

(1) 学校施設維持管理費

小学校施設・設備の維持管理に努めるとともに、施設用備品を整備した。

学校運営備品整備費 10校 3,781,608 円

(2) 保健衛生費

学校保健安全法等に基づき、児童及び教職員の健康保持・増進を図り、安全の確保に努めた。

また、本年度から言語聴覚士を活用し、5歳児巡回相談を充実した。

区 分	人 数	金 額
校 医 等 報 酬	延べ 32 人	5,998,000 円
諸 検 診 費	延べ 42	5,933,860
結核・心臓・胃・尿・便等検査費 児 童 教職員	1,616 240	2,656,908
検 診 等 移 送 費		192,710
災 害 共 済 掛 金	1,620	1,502,820
学 校 賠 償 責 任 保 険	1,620	214,083
飲 料 水 水 質 検 査		97,200
教職員ストレスチェック等	164	100,554

(3) 学校給食費

児童の健康維持・増進に努めるとともに、給食施設用備品を整備した。

区 分	学 校 数	金 額
嘱託給食調理員人件費	9 校	32,562,299 円
設 備 等 整 備 費	7	986,636

(4) 大規模改修事業費

事 業 概 要	事 業 費	財 源 内 訳			
		国府支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
東八田小学校 屋内運動場床等改 修工事 A=350.0 m ² 塗装一式	円 14,040,000	円	円 10,500,000	円	円 3,540,000
綾部小学校・中筋小 学校 給食室空調設備整 備工事 下処理室、調理 室、洗浄室	6,828,840		5,100,000		1,728,840

中筋小学校 普通教室南棟改修 工事 階段手すり設置 廊下床改修 A=124.0 m ² 消火栓配管改修工 事 L=100.5m	3,686,040				3,686,040
計	24,554,880		15,600,000		8,954,880

(5) 小学校トイレ改修事業費（繰越分）

事業概要	事業費	財 源 内 訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
中筋小学校 トイレ改修工事 管理特別教室棟 1階職員用 A=39.8 m ² 2・3階児童用 A=91.3 m ² 教室棟1階児童 用 A=32.4 m ² 設計業務委託	円 31,553,280	円 16,545,000	円 32,700,000	円	円 48,360
西八田小学校 トイレ改修工事 管理教室棟 児童用 A=53.0 m ² 職員用 A=21.1 m ² 設計業務委託	円 17,740,080				
計	49,293,360	16,545,000	32,700,000		48,360

区 分	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
	円	円	円
目2 教育振興費	96,660,000	91,725,404	4,934,596

(1) 要・準要保護児童援助費

教育の機会均等を図るため、経済的理由で就学困難な児童に対して就学に必要な経費を基準により支給した。

区 分	対象者数	支 給 額
学用品・通学用品・校外活動費	289人	3,902,044円
修 学 旅 行 費	50	1,180,340
学 校 給 食 費	288	13,058,910
医 療 費	39	269,446
入 学 支 度 金	34	1,380,400
P T A 会 費	206	618,115
ク ラ ブ 活 動 費	42	14,686
計		20,423,941

(2) 特別支援教育奨励費

心身に障害のある児童に対して、就学が保障されるよう就学奨励制度の運用により特別支援教育の充実に努めた。

区 分	対象者数	支 給 額
学用品・通学用品・校外活動費	21人	110,427円
修 学 旅 行 費	1	10,590
学 校 給 食 費	21	436,538
通 学 費	37	256,800
入 学 支 度 金	5	51,175
校 外 交 流 学 習 会 費	36	53,352
計		918,882

(3) 教育教材費

義務教育教材、学校図書等の整備を行い、教育水準の維持・向上を図った。

区 分	学 校 数	金 額
義 務 教 育 教 材	10校	11,599,637円
学 校 図 書	10	2,369,794
計		13,969,431

(4) 児童交流学習会等事業費

競技力の向上や情操豊かな児童の育成を目指して小学生陸上競技大会、小学校音楽交流会を実施した。

(5) 遠距離通学等対策費

4キロメートル以上の遠距離通学児童に対して通学に要する経費の一部を補助するとともに、へき地校通学児童等にスクールバス等を配備し、通学児童の負担の軽減を図った。

事 項 名	実施数	金 額
通 学 費 補 助 金	9 人	16,800 円
豊里小学校・東八田小学校 東綾小学校・上林小学校 スクールバス経費	5 台	12,636,000
上林小学校 スクールタクシー経費	1 台	2,348,890
計		15,001,690

(6) I T 推進事業費

学校 I C T 機器の維持管理を行い、教育水準の保持に努めた。

(7) 黒谷和紙卒業証書手漉き体験事業費

すべての小学6年生が黒谷和紙を使った卒業証書を作成するため、手漉き体験等を行った。

(8) 特別支援教育支援員配置事業費

様々な障害のある児童に対する学校生活上の介助や支援などを行う特別支援教育支援員・介助員を全校に配置した。

(9) K Y O 発見 仕事・文化体験活動推進事業費

豊かな人間性や社会性を育成するとともに、職業観・勤労観及び職業に関する知識や技能を身に付けることなどを推進するため、地域社会における体験活動を実施した。

(10) 「ふるさと あやべ 再発見」教育推進事業費

児童や教職員がふるさとに誇りを持ち、保護者・地域から信頼される学校独自の取組を実施した。

(11) 小学生イングリッシュキャンプ事業費

本年度から対象を小学4年生から6年生までに拡大し、外国語指導講師とふれあい、英語によるコミュニケーションを通じ、英語に対する自信と興味・関心を高めるため、体験活動を実施した。

参加者数 119人

(12) 学力向上システム開発校事業費

綾部小学校及び豊里小学校において、学力向上に係る課題に基づき実践上の取組を設定し、克服するための新たな方策の開発に取り組んだ。

(13) 小学校英語教育推進リーダー養成事業費

平成32年度から小学5・6年生での英語教科化、3・4年生での英語活動が必須化されることから、児童が英語学習に意欲的に取り組めるよう教員の英語授業指導力、英語力向上の取組を実施した。

区 分	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
	円	円	円
項3 中学校費	605,124,000	572,127,440	32,996,560
目1 学校管理費	400,986,000	377,009,820	23,976,180

(1) 学校施設維持管理費

中学校施設・設備の維持管理に努めるとともに、施設用備品を整備した。

学校運営備品整備費 6校 1,395,702円

(2) 保健衛生費

学校保健安全法等に基づき、生徒及び教職員の健康保持・増進を図り、安全の確保に努めた。

区 分	人 数	金 額
校 医 等 報 酬	延べ20人	3,774,000円
諸 検 診 費	延べ26	2,602,370
結核・心臓・胃・尿等検査費		
生徒	823	1,516,158
教職員	138	
検 診 等 移 送 費		187,510
災 害 共 済 掛 金	836	771,480
学 校 賠 償 責 任 保 険	879	116,159
飲 料 水 水 質 検 査		38,880
教職員ストレスチェック委託料等	102	70,800

(3) 学校給食費

生徒の健康維持・増進に努めるとともに、給食施設用備品を整備した。
また、本年度から各中学校ブロックに栄養士を配置した。

区 分	学 校 数	金 額
嘱託給食調理員人件費	4 校	15,499,775 円
設 備 等 整 備 費	3	469,713

(4) 大規模改修事業費

事 業 概 要	事 業 費	財 源 内 訳			
		国府支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
綾部中学校 教室棟防水改修工事 屋上 A=660.0 m ² 渡り廊下 A=25.0 m ² 西側外壁 A=160.0 m ²	円 15,098,400	円	円 11,300,000	円	円 3,798,400
豊里中学校、何北中学校 給食室空調設備整備 工事 下処理室 各1台	1,855,440		1,400,000		455,440
計	16,953,840		12,700,000		4,253,840

(繰越分)

事業概要	事業費	財源内訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
何北中学校 特別支援教育整備事業 空調設備整備工事 普通教室1室 スロープ設置工事 3か所 外構整備一式 支援学級教室整備 A=66.3 m ² 更衣室整備 A=20.9 m ² 階段移動用リフト 1台	円 9,787,920	円 2,393,000	円 6,200,000	円	円 1,194,920

(5) 給食室整備事業費

事業概要	事業費	財源内訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
綾部中学校 給食調理室整備工事 A=315.9 m ² 木金工室整備工事 A=137.9 m ² 監理業務委託 スロープ設置工事 調理器具他 備品購入一式 消耗品一式 八田中学校 調理器具他 備品購入一式 消耗品一式	円 149,394,412	円 12,886,000	円 103,900,000	円	円 32,608,412

(繰越分)

事業概要	事業費	財源内訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
八田中学校 給食調理室建設工事 木造 A=156.5 m ² 渡り廊下棟設置工事 鉄骨造 A=6.8 m ² 監理業務委託	円 80,915,760	円 20,316,000	円 60,200,000	円	円 399,760

区分	予算現額	決算額	不用額
目2 教育振興費	円 66,733,000	円 60,658,596	円 6,074,404

(1) 要・準要保護生徒援助費

教育の機会均等を図るため、経済的理由で就学困難な生徒に対して就学に必要な経費を基準により支給した。

区分	対象者数	支給額
学用品・通学用品・校外活動費	206人	5,057,597円
修学旅行費	61	4,680,134
学校給食費	196	4,506,006
医療費	10	63,526
入学支度金	63	2,986,200
P T A 会費	175	629,480
生徒会費	206	402,050
クラブ活動費	119	1,228,740
体育実技用具費	48	203,157
計		19,756,890

(2) 特別支援教育奨励費

心身に障害のある生徒に対して、就学が保障されるよう就学奨励制度の運用により特別支援教育の充実に努めた。

区 分	対象者数	支 給 額
学用品・通学用品・校外活動費	11人	124,810円
修 学 旅 行 費	1	28,335
学 校 給 食 費	11	140,774
入 学 支 度 金	6	70,650
校 外 交 流 活 動 費	21	100,238
体 育 実 技 用 具 費	3	6,300
計		471,107

(3) 教育教材費

義務教育教材、学校図書の整備を行い、教育水準の維持・向上を図った。

区 分	学 校 数	金 額
義 務 教 育 教 材	6校	6,271,881円
学 校 図 書	6	2,133,696
へ き 地 教 材	1	90,000
計		8,495,577

(4) 体育振興・クラブ活動等対外交流費

体育・文化活動の振興を図るため市内大会を開催した。

また、市内・中丹・府下大会等に出場する生徒に対して補助を行った。

(5) 遠距離通学等対策費

6キロメートル以上の遠距離通学生徒に対して通学に要する経費の一部を補助するとともに、「あやバス」の定期券を市が購入し生徒に配布することにより、通学生徒の負担の軽減を図った。

事 項 名	対象者数	金 額
通 学 費 補 助 金	4人	11,200円
あ や バ ス 定 期 券 配 布	18	1,104,000
計	22	1,115,200

(6) 教育活動費

地域の実態に即し特色を生かした学校教育を推進するため、研究指定校を指定し、教職員の組織的・自主的研究実践を深めた。

- (7) 心の教育推進事業費
各中学校ブロックの「心の教育推進会議」における活動を通して、心の教育の推進を図った。
- (8) I T推進事業費
学校 I C T機器の維持管理を行い、教育水準の保持に努めた。
- (9) 特別支援教育支援員配置事業費
様々な障害のある生徒に対する学校生活上の介助や支援などを行う特別支援教育支援員を配置した。
- (10) K Y O 発見 仕事・文化体験活動推進事業費
豊かな人間性や社会性を育成するとともに、職業観・勤労観及び職業に関する知識や技能を身に付けることなどを推進するため、地域社会における体験活動を実施した。
- (11) チャレンジ！ E I K E N 受験事業費
中学校教育活動の振興を図るため、2、3年生を対象に、実用英語技能検定の受験を推進した。
- (12) 「ふるさと あやべ 再発見」教育推進事業費
生徒や教職員がふるさとに誇りを持ち、保護者・地域から信頼される学校独自の取組を実施した。
- (13) グローバル人材育成事業費
中学校の英語教育活動の発展・充実を図り、グローバルな観点を持つ人材を育成するため、イングリッシュサミット及びミニ英語検定を実施した。
また、留学生との触れ合いを通して、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする意欲を高めるため、中学2年生を対象に京都産業大学でイングリッシュキャンパスを実施した。
- (14) 飛び立て！中学生海外派遣事業費
国際理解教育の取組の一つとして、綾部市立中学校2、3年生をオーストラリア連邦アデレード市へ研修派遣した。
また、平成30年度も同様に海外へ研修派遣するため、準備を進めた。
参加者数 15人（2年生8人、3年生7人）
派遣期間 8月1日から10日まで

(15) 学力向上システム開発校等事業費

八田中学校において、学力向上に係る課題に基づき実践上の取組を設定し、克服するための新たな方策の開発に取り組んだ。

区 分	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
	円	円	円
目3 学校建設費	137,405,000	134,459,024	2,945,976

東綾中学校改築事業費（繰越分）

事 業 概 要	事 業 費	財 源 内 訳			
		国府支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
旧東綾中学校校舎解体工事 A=2,498.7 m ² 屋外施設整備工事 プール・倉庫棟・ 駐車場等周辺整備 工事監理業務委託	円 134,459,024	円 23,044,000	円 105,200,000	円	円 6,215,024

区 分	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
	円	円	円
項4 幼稚園費	73,390,000	70,482,742	2,907,258
目1 幼稚園費	73,390,000	70,482,742	2,907,258

(1) 幼稚園管理費

本年度、八田幼稚園を開園し、3年保育を開始した。

(2) 保健衛生費

保健衛生管理に万全を期すため、園医の配置、予防措置、緊急対策等を実施した。

区 分	人 数	金 額
園 医 報 酬	延べ 6 人	1,112,000 円
園 医 報 償 費	延べ 4	156,200
結核・心臓・胃・尿等検査費		
園 児	35	53,784
教職員	9	
災 害 共 済 掛 金	35	10,325
学 校 賠 償 責 任 保 険	32	4,228
飲 料 水 水 質 検 査 料		19,440

(3) 交流学習会事業費

市立幼稚園2園の園児が親子で交流を図り、体験や学びを深めることを目的とし、運動的な活動や市民合唱祭での合唱交流、人形劇鑑賞、お弁当交流などを行った。

(4) 大規模改修事業費

事 業 概 要	事 業 費	財 源 内 訳			
		国府支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
綾部幼稚園 屋上防水改修工事 保育管理棟屋上 A=720.0 m ² 東側庇 A=20.0 m ²	円 11,390,760	円	円 8,500,000	円	円 2,890,760

区 分	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
	円	円	円
項5 社会教育費	392,720,000	386,530,038	6,189,962
目1 社会教育総務費	224,300,000	220,462,510	3,837,490

(1) 成人式開催費

第67回成人式を中丹文化会館で実施し、新成人を祝い励ました。

出席者数 288人

(2) 文化振興事業費

ア 合唱団間の交流と合唱人口の増加を図るため、第38回綾部市民合唱祭を開催し、第1部では各団の発表、第2部では合唱団あやべによる大合唱を行った。

イ 市民の創作意欲と文化意識の高揚を図り、文化のかおるまちづくりの一つとして、第34回綾部市美術展、市民ギャラリー事業やアートフェスタ2018を開催した。

美術展出展点数

一般の部（書・洋画・日本画・写真・工芸） 226点

幼・小・中学生の部（絵画・習字・工作・共同作品） 696点

ウ 市民の多彩な文化芸術活動の発表の場及び鑑賞の機会を提供するため、優良建築物活用事業などの事業を展開した。

エ 地域における創造活動の活性化と豊かな文化社会の発展を図るため、中丹地域のアマチュアを中心とした音楽、演劇、舞踏等文化芸術9事業を第31回中丹文化芸術祭及び第3回中丹文化交流フェスタとして、近隣市と共催した。

オ インターネットで閲覧できる「あやべ里山美術館」により、市民等が制作した文化芸術作品の展示を行った。

カ 地域における文化振興を図るため、綾部市文化協会に対して補助を行った。

補助金額 216,000円

キ 京都府教育委員会と提携のもと、京都府総合教育センター北部研修所内の一部を貸館として活用した。

利用状況 30件 利用人数 623人

ク 文化振興基金

平成28年度末 現 在 高	平成29年度中 積 立 額	平成29年度中 取りくずし額	平成29年度末 現 在 高
5,832,608円	591円	558,821円	5,274,378円

取りくずし額充当事業

文化振興事業費（市民合唱祭補助金） 250,000円

中央公民館費（名誉市民銅像管理） 38,880円

子どもに読書の種をまく事業費 269,941円

(3) 中丹文化事業団補助金

公益財団法人京都府中丹文化事業団の運営に対して補助を行った。

補助金額 39,500,000円

(4) 社会教育指導員等設置費

ア 社会教育法に基づき、社会教育委員を委嘱し、社会教育の計画的推進を図った。

イ 市民や社会教育関係団体への指導助言を行うため、社会教育指導員を配置し社会教育行政の円滑な推進を図った。

ウ 差別のない地域づくりのために、地域教育推進員を委嘱し、各地域における研修会の開催など市民の自主的・自発的な学習活動の促進を図った。

(5) 高齢者学級開催費

高齢者の生きがいくつくりと地域社会への参加の促進を図るため、高齢者学級を各地区で開設し、学習活動を推進した。

開設地区数	12地区	延べ受講者数	2,915人
-------	------	--------	--------

(6) 障害者教室開催費

障害者が充実した生活を営めるよう、学習機会の拡充とより豊かな暮らしを実現するための学習活動の推進に努めた。

開設講座数	5講座	延べ受講者数	444人
-------	-----	--------	------

(7) 人権啓発推進費

全市民を対象に、同和問題を始めとする様々な人権問題の早期解決に向け、教育・啓発を図った。

また、視聴覚教材の充実を図り、公民館を始め社会教育関係団体、企業等において視聴覚教材を活用した学習活動を推進した。

さらに、地域住民を対象に人権問題について理解の促進を図るための学習講座を開設した。

人権を考えるセミナー	5回	延べ受講者数	1,270人
人権教育講演会		参加者数	352人
人権学習講座	1講座	受講者数	116人

(8) 青少年健全育成事業費

青少年を取り巻く社会環境の改善のため、関係団体、家庭、地域社会、学校が一体となり、青少年健全育成を目指す地域づくりの推進及び青少年の体験活動、社会参加活動の奨励等に努めた。

(9) 青少年地域活動支援事業費

地域において青少年の体験活動を促進するため、地域の青少年健全育成団体に対して補助を行った。

交付団体	31団体	補助金額	915,000円
------	------	------	----------

(10) 子育て学習講座開催費

家庭の教育力の向上を図るため、小学校入学説明会や中学校PTA行事開催時等を活用した子育て学習講座を実施した。

また、親子のふれあいを通じて絆を育むため、子育て親育ち講座を開催した。

開設講座数 14講座 延べ受講者数 497人

(11) 放課後子ども教室推進事業費

小学生を対象に、放課後に安全で安心して活動できる子どもの居場所を学校等に設け、地域の大人たちをサポーター・安全管理員として配置し、スポーツ・文化活動などの体験活動や地域住民との交流活動を実施した。

市内10小学校区で実施（10教室 延べ参加児童数 12,468人）

(12) 文化財保護費

文化財保護の啓発を図るとともに、文化財を所有又は管理する社寺等の団体が実施した保護事業に対して補助を行った。

補助件数 7件 補助金額 1,521,000円

(13) 資料館管理運営費

市民の郷土・歴史学習の場としての各種講座や古文書、郷土資料の調査収集保存を実施し、「資料館報（施福寺文化財調査報告）」を作成した。

また、開館25周年記念第25回特別展示「国宝光明寺二王門～山上山下七十二坊の祈り～」を開催した。

延べ利用者数 2,435人

(14) 史跡等管理費

私市円山古墳公園及び聖塚・菖蒲塚古墳の管理を行った。

事業概要	事業費	財源内訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
私市円山古墳公園 芝生広場排水管敷 設工事 暗きょ排水工 L=106.7m	円 982,800	円	円	円	円 982,800

(15) 埋蔵文化財発掘調査事業費

ア 出土遺物の保存処理を行った。

イ 「綾部市遺跡地図（改訂版）」を作成した。

ウ 久田山古墳群B支群の発掘及び測量調査を行った。

(16) 天文館管理運営費

市民の生涯学習や天文教育の実践の場として、各種イベントや企画展示を実施し、市内外の小・中学生の理科学習の場としての利用増進に努め、開館以来、延べ入館者数が30万人を達成した。

延べ利用者数 12,057人

事業概要	事業費	財源内訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
エレベーター修繕	円 3,129,624	円	円	円	円 3,129,624

(17) 天文館改修事業費

展示機器の更新により展示室の機能充実を図った。

また、うち1台に地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に係る寄附金を活用した。

事業概要	事業費	財源内訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
スペースサイクリング整備	円 5,940,000	円 5,940,000	円	円	円
星占いと星座の世界更新	3,006,720			3,000,000	6,720
計	8,946,720	5,940,000		3,000,000	6,720

(18) 合唱のまち推進事業費

市内合唱団の活動を促進するため、合唱指導者の派遣や出演の支援を行った。

(19) 文化の仕掛け事業費

中丹地域の文化・芸術の振興をより一層推進していくため、文化・芸術活動の促進事業に対して補助を行った。

補助金額 300,000円

(20) 地域未来塾事業費

経済的な理由や家庭の事情等により、学習が遅れがちな中学生を対象に、学習支援を実施した。

延べ参加者数 289人

(21) 国宝光明寺二王門整備費補助事業費

平成28年度から3か年の計画で行われている国宝光明寺二王門の修繕工事に対して補助を行った。

事業概要	事業費	財源内訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
光明寺 二王門整備事業	円 4,953,000	円 2,476,000	円	円	円 2,477,000

区分	予算現額	決算額	不用額
目2 公民館費	円 151,441,000	円 149,400,187	円 2,040,813

(1) 各地区公民館費

ア 各地区自治会連合会等を指定管理者とし、定期的に公民館長、主事等の研修を行い、各地域において人権問題を始めとする現代的課題の学習や文化・教養・体育活動など、公民館活動の推進を図った。

イ 奥上林公民館駐輪場整備事業費

事業概要	事業費	財源内訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
駐輪場整備工事 A=4.1 m ²	円 561,600	円	円	円	円 561,600

(2) 中央公民館費

公益財団法人京都府中丹文化事業団を指定管理者として、「中丹ふれあいアカデミー」の実施などを通じて、市民の学習機会の充実を図った。

利用状況 760件 33,461人

(3) 志賀郷公民館改修事業費

志賀郷公民館を地域振興・多世代交流・都市農村交流等の拠点として活用するため改修を行った。

事業概要	事業費	財 源 内 訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
多目的スペース設置 バリアフリー化 トイレ改修等 A=475.0 m ² 実施設計業務委託 監理業務委託	円 118,421,040	円 58,790,340	円 52,100,000	円 7,530,700	円

区 分	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
目 3 図 書 館 費	円 16,979,000	円 16,667,341	円 311,659

(1) 図書館管理運営費

市民に親しまれ、気軽に利用できる生涯学習の拠点施設として、図書の充実を図るなど管理運営に努めるとともに、おはなし会等の開催や市内各小学校でのブックトーク（136時間）などを実施し、子どもの読書活動の推進に努めた。

また、地区公民館、学校等と連携して団体貸し出しを行い、利用促進を図った。

利用状況

区 分	開館日数	入 館 者 数	貸 出 冊 数
28年度	285日	51,264人	139,690冊
29年度	277	52,923	139,780

蔵書冊数

種 別	28年度末 冊 数	購 入	寄 贈	弁 償	市 刊 行 物	除 籍	29年度末 冊 数
書 籍（冊）	84,842	2,630	501	31	34	1,360	86,678
視聴覚資料(点)	629		16		6	2	649

(2) 子どもに読書の種をまく事業費

子どもの読書活動推進計画に基づき、子どもの生きる力を育むために図書の充実を図った。

区 分	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
	円	円	円
項 6 保 健 体 育 費	463,572,000	455,752,723	7,819,277
目 1 保 健 体 育 総 務 費	22,468,000	22,004,343	463,657

(1) 保健体育総務一般事務費

ア 市民センター競技場無料開放・総合運動公園体育館無料開放

市民のスポーツに対する関心を深め、健康と体力づくりを図るため、体育施設の無料開放を行った。(毎月1回)

イ スポーツ振興基金

平成28年度末 現 在 高	平成29年度中 積 立 金	平成29年度中 取りくずし額	平成29年度末 現 在 高
3,416,221 円	340 円	円	3,416,561 円

(2) 社会体育諸事業費

年齢に関係なく多くの市民がスポーツに親しみ、生涯スポーツを推進するために第33回綾部市民駅伝競走大会を開催した。

参加状況 143チーム 延べ参加者数 702人

(3) 社会体育関係団体助成費

スポーツ推進事業に対して次の補助を行った。

- ・一般財団法人綾部市体育協会補助金 2,800,000円
- ・あやべ二王門登山レース実行委員会補助金 600,000円
- ・綾部市スポーツ少年団補助金 72,000円
- ・里山サイクリング in 綾部実行委員会補助金 300,000円

(4) スポーツ推進委員活動費

ア 毎月1回定例会の開催

イ 行政機関、スポーツ団体等が行うスポーツ事業、行事への協力

ウ 各地区のスポーツ、体育振興状況などの情報交換及び啓発

エ 市民スポーツの振興のための実技、指導及び助言

(5) 四都市体育大会費

大 会 名	当 番 市	開 催 日	成 績
第65回春季大会	舞 鶴 市	平成29年5月14日	総 合 成 績 第 3 位
第66回冬季大会	福 知 山 市	平成30年1月28日	総 合 成 績 第 2 位

(6) 高校野球京都大会開催費

第99回全国高等学校野球選手権京都大会があやべ球場で開催され、都市住民との交流、市民スポーツの普及・発展に努めた。

区 分	予 算 現 額	決 算 額	不 用 額
	円	円	円
目2 体育施設費	441,104,000	433,748,380	7,355,620

(1) 体育施設管理費

広く市民のスポーツ活動への意欲を高めるため、体育施設の円滑な管理運営に努めた。

また、市民プールにおいて、夏季の節電対策のためクールスポット事業に取り組み、7月20日から8月31日までの期間、施設利用料を無料とした。

体育施設の利用状況

区 分	件 数	人 数
市民センター	2,290件	56,991人
市民グラウンド	622	72,763
市民プール		8,774
湊垣グラウンド	128	3,140
総合運動公園体育館	737	24,527
〃 弓道場	528	6,187
〃 グラウンド	105	6,952
〃 第2体育館	255	3,804
あやべ球場	111	12,237
田野グラウンド	157	4,239
西部グラウンド	127	5,826
東部グラウンド	129	4,347
高津グラウンド	228	5,786
うずい野農村広場	100	3,468
丸山スポーツ公園		8,680
高倉公園テニスコート	1,429	16,306
〃 グラウンド	96	2,507
研修センター	38	1,144
武道館	598	19,857
計	7,678	267,535

(2) 社会体育施設整備事業費（繰越分）

事業概要	事業費	財 源 内 訳			
		国府支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
(仮称) 新市民センター 一整備工事 A=4,660.7 m ² 現存建物解体工事 A=2,113.0 m ²	円 377,398,300	円 43,713,000	円 332,100,000	円	円 1,585,300